

指導箇所を細かく記載しています。

必ず内容を確認し、音源等を活用して復習した上で、次回の練習に参加してください。

○11月29、30日練習報告

11月29日は予定通り、総福にて竹内先生のピアノ、松下先生の指導で行いました。

30日のオーケストラ合わせに向けての練習でしたので、

30日の練習報告としてまとめるようにします。

11月30日は予定通り、レディヤンかすがいにて井村先生の指揮によるオーケストラ合わせ(鈴木先生、松下先生立ち合い)でした。

「皆さんにはオーケストラの音が後から聞こえるところがあるかと思いますが、棒(指揮)に合わせて歌ってください」

という井村先生のご指導がその通りだなと思いました。

レ・ミゼラブル

男声 10～ れつにはいれよ われらのみかたに

下線部の二か所が短くならないように

全体 22～ あすがきたとき そうさあすが

こちらの二か所についても同様に短くならないように

冒頭の合いの手の声を出す箇所、「自主的に止める」のではなく「止められるまで伸ばす」ようにする

新しくこちらのご指導が入りました。その他の曲については既出の部分の再確認だったように思います。

<鈴木先生補足事項>

個人的に気になった点として、いくつかあげさせていただきます。

レ・ミゼラブルの合いの手については

・タイミングよく言葉を聞かせるために、

「そうだ!」「行こう!」などそれぞれだと思いますが、言葉のはじめをはっきりと発声することを気を付けてみてください。

・曲が後半に入ってくると、表情に勇ましさがなくなってきていますので、最後まで表情を意識して歌いましょう。

第九

- ・初めにぶつぶつ切らずに歌うように指導がありました。
- ・既出ではありますが 289 小節の「nie」の sf は今回も指導が入りましたので、もう一度ご確認ください。
- ・920 の「-funken」のタイミングがまだそろいませんので、前日に一度確認したほうがいいかもしれません。

次回 12 月 6 日前日リハーサル、12 月 7 日本番となります。

インフルエンザが流行っております。

体調に気をつけて万全の状態に参加できるようにご自愛ください。

今年度の練習報告メールは今回が最後となります。

いよいよ本番です。

体調に気を付けて、練習の成果をチーム春日井で発揮していきましょう！